

この添付文書は、お薬とともに保管し、
服用の際には、必ずお読み下さい。

【漢方薬】

ホノミカツジン錠

第2類医薬品

◆ ホノミカツジン錠は^{きんきょうりやく}金置要略という書物に書かれている処方をもとにした漢方薬の錠剤です。

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

次の人は服用しないこと

- (1) 胃腸の弱い人。
- (2) 下痢しやすい人。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) のぼせが強く赤ら顔で体力の充実している人。
 - (4) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感、腹痛
その他	動悸、のぼせ、口唇・舌のしびれ

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
下痢
4. 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能・効果

体力中等度以下で、疲れやすくて、四肢が冷えやすく、尿量減少又は多尿で、ときに口渇^{a)}があるものの次の諸症：下肢痛、腰痛、しびれ、高齢者のかすみ目、かゆみ、排尿困難、残尿感、夜間尿、頻尿、むくみ、高血圧に伴う随伴症状^{b)}の改善(肩こり、頭重、耳鳴り)、軽い尿漏れ

a)口渇：口のかわきのことを示します。

b)高血圧に伴う随伴症状：高血圧に伴って起こる症状のことを示します。

用法・用量

次の量を食間^{注)}に、コップ半分以上のぬるま湯にて服用して下さい。

注)「食間」とは食後2～3時間を指します。

年 齢	1 回量	1 日服用回数
成人(15歳以上)	6 錠	3 回
15歳未満7歳以上	4 錠	
7歳未満5歳以上	3 錠	
5 歳未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

成分・分量

本剤18錠(3.6g)中

ケイヒ	0.50g	}	八味地黄丸エキス(1/2量).....1.65g
サンシュユ	1.5 g		
サンヤク	1.5 g		
ジオウ	2.5 g		
タクシャ	1.5 g		
ブクリョウ	1.5 g		
ボタンピ	1.5 g		
ブシ末	0.50g		

添加物としてカルメロースカルシウム、結晶セルロース、ステアリン酸マグネシウム、トウモロコシデンプン、乳糖、メタケイ酸アルミン酸マグネシウムを含有する。

- ・本剤は淡褐色で、特異なおいを有し、味は苦い素錠です。
- ・本剤は天然の生薬を原料としていますので、多少色調の異なることがありますが、効果に変わりはありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 分包品において1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用すること。

ホノミカツジン錠は生薬の特性を活かした漢方薬ですので、あなたの体質や病状を考慮して正しく服用することが大切です。

あなたの病気を早く治すため、お薬の服用に際しては、漢方薬のことをご理解いただいている医師、薬局・薬店の先生方とよくご相談下さい。

お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記にお願いします。

剂盛堂薬品株式会社 学術部

電話 073(472)3111(代表)

受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00

(土、日、祝日を除く)

製造販売元

剂盛堂薬品株式会社

〒640-8323 和歌山市太田二丁目8番31号